

整骨 “夢” おおいた

公益社団法人 大分県柔道整復師会広報誌
<https://www.seikotsu-oita.jp/>

第16号
 Mar. 2025



✔ 柔道整復師とは

昔から「ほねつぎ」「接骨師」として広く知られ、現在は高校卒業後、厚生労働省の許可した専門の養成施設（三年間以上修学）か文部科学省の指定した四年制大学で解剖学、生理学、運動学、病理学、衛生学、公衆衛生学などの基礎系科目と柔道整復理論、柔道整復実技、関係法規、外科学、リハビリテーション学などの臨床系専門科目を履修します。

国家試験を受け、合格すると厚生労働大臣免許の柔道整復師となります。資格取得後は、臨床研修を行い、「整骨院」や「接骨院」という施術所を開業できます。また、勤務柔道整復師として病院や整骨院などで働くこともできます。

柔道整復師（国家資格）≠ 整体師、カイロプラクティック師（国家資格ではありません）
 柔道整復師（国家資格）≠ あん摩・マッサージ・指圧師（国家資格）

✔ 柔道整復師の業務

整骨院や接骨院では、柔道整復師によって、骨・関節・筋・腱・靭帯などに加わる急性、亜急性の原因によって発生する骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷などの損傷に対し、手術をしない「非観血的療法」によって、整復・固定などを行い、人間の持つ治癒能力を最大限に発揮させる治療を行っています。



会長挨拶

新たな年の初めを迎え、皆様には健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。国際関係の緊張は依然収束せず、世界各国では政権交代が相次いで、先行きが見通しにくくなっています。

昨年、元旦に発災した能登半島地震をはじめとして豪雨や土砂崩れなど全国各地で大きな被害がもたらされました。被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。このような中で公益社団法人分県柔道整復師会は引き続き人々の安全・安心な生活を支える社会基盤の提供を使命として社会への貢献を重ねていきます。

令和6年度も終盤となりました。各位には常日頃より本会、本会の事業並びに運営に関して温かいご理解とご協力を受け賜り厚く御礼申し上げます。今年度は全国事業として日本柔道整復接骨医学会、日本社会医療学会、日本柔道整復師会関係では匠の技、70周年記念、九州ブロック学会への協力。本文にも記載されますが11/17東京都講道館で行われた文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会では分県整骨旗で選抜された選手を派遣。12/15に日本柔道整復師会創立70周年式典が挙行され本会より厚生労働大臣表彰始め多数の全国表彰者が輩出されました。

本会事業では定時総会、臨時総会、分県整骨旗争奪少年柔道大会、学術部主催の春、夏、秋の学術研修会、1/26には日整・長尾淳彦会長の講話も実現できました。また「公益分県若手塾」、柔道整復師のためのリクルート事業、別大マラソン等の救護、北部九州インターハイ救護、JIMTEF研修参加、ボランティア活動、各種コンディショニング活動等の事業等を理事が中心となり若手部員にも手伝っていただいています。

現在、柔道整復師業界は就業柔道整復師8万人、施術所は5万箇所を超えています。激しく変化する時代において社会のニーズに対応できる整骨院や接骨院を維持していくには、その社会の声に真摯に向き合うことが大切です。常になぜ?どうして?という本質的な問いを繰り返し考えて社会の潜在的なニーズを把握する事です。長い歴史の中で柔道整復師は先人たちからのバトンを受け継ぎそれを次世代に渡していく責任を負っています。患者さんである国民の皆様の「柔道整復」への理解と支持があつての業界です。今後、社会情勢がどんなに変化しようとも公益社団法人分県柔道整復師会は必ず未来に続く人達の役に立つように努め、本会会員が明るい未来へ向けて分県民、市民、地域社会、地域医療にしっかりと貢献できるように公益事業を進めてまいりたいと思います。今後とも各位には、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



会長 江崎 博明

【役員】

顧問	加藤 和信
会長	江崎 博明
副会長	野田 光広 (総務・経理部長)
	安東 鉄男 (事業部長)
	首藤 彰典 (保険部長)
理事	高橋 祥三 (福祉・生涯学習部長)
	尾林 大生 (広報・総務副部長)
	加藤 豪 (学術教育・保険副部長)
監事	阿部 幸広
	永 竿 茂 男



執行部

【委員会】

(学術IT委員)	
委員長	尾林 大生
副委員長	江崎 仁介
	笠木 和久
	安東 亮
	梅崎 孝次
	北山 凌大
	森 一馬
	後藤 史裕
(柔道委員)	
委員長	永 竿 茂 男
	森 政彦
	重石 雄大
	加藤 豪
	森 一馬

令和6年度 定時総会開催

令和6年5月26日(日)トキ八会館にて令和6年度定時総会が議決会員数174名に対し、出席160名(委任状93名・欠席14名)のもと加藤豪理事の司会で開催しました。江崎博明会長挨拶後、連盟総会が行われ議長は江崎博明委員長、議事録署名人に北山凌大・福本亮太会員を指名がされ、野田光広副委員長による事業、決算報告、顧問加藤和信会計責任者による監査報告後、全4議題が審議され無事承認されました。

次に定時総会が行われ、物故者黙祷、新入会員紹介・表彰披露後、議長に安東鉄男理事、副議長に首藤彰典理事選出後、高橋祥三理事による事業報告、野田光広・尾林大生理事による決算予算報告、阿部幸広監事による監査報告後、全7議題が審議され無事承認となり。続いて協同組合12回通常総会が高橋祥三理事による司会で行われ、永竿茂男監事の監査報告等後、全議題慎重審議のうえ無事に承認されました。

【表彰】

- ◎ 本会30年永年勤続表彰会員 …………… 長野哲也 古長三恵一
- ◎ 本会学術表彰会員 …………… 河合竜之介 安東亮 梅崎孝次 笠木和久
- 日本柔道整復師会生涯学習認定会員 …………… 首藤彰典 高橋祥三 尾林大生
- 日本柔道整復師会ボランティア優良会員 …………… 江崎博明 尾林大生 佐々木昭仁 入江政樹



会場風景



会場風景



参加会員

令和6年度 臨時総会

令和6年12月22日(日)10:00よりトキ八会館にて議決会員数174名に対し、出席169名(委任状110名・欠席5名)参加により開催しました。新入会員紹介後に安東鉄男会員が議長を首藤彰典会員が副議長に議事録署名人には入江正樹・北山凌大会員が選出され、すべての議題が無事承認されました。

本年度から臨時総会の後に大分県の論文発表会及び審査会が行われるようになり、尾林大生会員による論文発表会の発表が行われました。

その後、政治後援会と盛大な懇親会が行われました。

【表彰】

- ① 令和6年度県功労者表彰 …………… 江崎博明
- ② 日整会長表彰 …………… 安東鉄男・首藤彰典
- ③ 日整永年表彰 …………… 安部俊男・飯田尊・塩井卓広・清水薫・山内一
- ④ 令和6年度日整ボランティア優良会員表彰 …………… 加藤豪
- ⑤ 「匠の技伝承」プロジェクト指導者養成講習会表彰 …………… 加藤豪・尾林大生
- ⑥ 「匠の技伝承」プロジェクト指導者養成講習会受講表彰 …………… 阿部幸広他27名
- ⑦ 第18回JIMTEF災害医療研修修了表彰 …………… 尾林大生・江崎仁介



日整永年表彰



日整会長表彰



参加会員

令和6年度 夏季学術公開セミナー開催

学術教育部長 加藤 豪

令和6年7月28日(日)大分県整骨会館にて夏季学術公開セミナーにて日本赤十字社救急救命講習を講師招聘し行いました。

毎年行われている救急救命講習実技ですが今後日本における災害医療等の観点から重要性は高く、柔道整復師への需要も求められることでしょう。

参加した会員より活発な議論や質問がなされていました。



加藤 学術教育部長



研修風景



救護者の運び方

令和6年度 春季学術研修会

令和7年1月26日(日)9:30より整骨会館にて春季学術研修会が行われました。日本柔道整復師会より長尾淳彦会長をお迎えし、特別講演を行っていただきました。業界の未来を学べる貴重な機会となりました。



会場風景



日整 長尾淳彦 会長



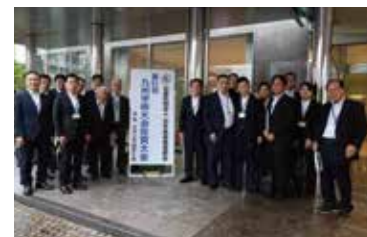
参加会員

公益社団法人 日本柔道整復師会 第51回 九州学術大会佐賀大会

令和6年6月30日(日)佐賀市グラウンデはがくれにて「九州はひとつ」を合言葉に上記大会が九州各県より多数参加のもと開催されました。特別講演と会員発表が行われ、本会からは梅崎孝次会員が堂々と発表されました。



実技発表



参加会員

○特別講演

「佐賀県における新型コロナ対応からみた緊急時の備え

～災害時の柔道整復師と医療機関の連携の可能性～

佐賀大学医学部救急医学講座教授 高度救命救急センター長

阪本 雄一郎 先生

◎会員発表

「股関節前方インピンジメントによる股関節捻挫、整復施術法の考察」

梅崎 孝次 会員



梅崎 孝次 会員

令和6年度 公益大分若手塾

学術教育部長 加藤 豪

第1回 公益大分若手塾 大分県整骨会館2F研修室

日時・場所：令和6年4月13日(土) 18:00

講習：①「保険請求の行い方」
②「年度事業説明」



加藤塾長



伊ワツキ産業様ルナキャスト研修

第2回 公益大分若手塾

日時・場所：令和6年6月15日(土) 18:30

講習：「前腕から手関節周辺の疾患と超音波画像観察の描出」
「医科紹介状作成方法」



研修風景

第3回 公益大分若手塾

日時・場所：令和6年9月7日(土) 18:00

講習：酒井医療(株)物療器機講習・「令和6年度 業務改善 助成金のご案内」

第4回 公益大分若手塾

日時・場所：令和6年9月28日(土) 18:00

講習：伊ワツキ産業(株)「熱可逆性包帯ルナキャスト」を使用した外傷損傷固定、その他の固定

上記日程で令和6年度公益大分若手塾を開催しました。来年度の開催ではより会員の先生方に有益な研修の場となるように役員、学術IT委員一丸となり開催していきたいと考えています。



参加会員

会館清掃

大分市 安東 亮 会員

10月5日(出)整骨会館にて大掃除を行いました。1年間、研修や講習など多々お世話になっている会館ですので、日頃の感謝と来年も気持ちよく利用できるように丹誠を込めて清掃させていただきました。掃除をすることで来年への気が入ってきた様な感じがします。大切な整骨会館ですので丁寧に利用して、皆さんで気持ちよく利用できる様にご協力よろしくお願いします。



【参加会員】

江崎 博明 会長・加藤 豪 理事・尾林 大生 理事・永竿 茂男 監事・北山 凌大 会員・安東 亮 会員・森 一馬 会員・梅崎 孝次 会員



清掃風景



清掃風景



清掃風景

I. はじめに

股関節捻挫の中で寛骨臼と大腿骨骨頭の衝突によって発生するものを股関節前方インピンジメント(以下FAI)という.FAIに対して有効な手技療法の報告は少ない.今回来院した患者4症例に対して独自に考案した徒手整復法を用いた結果が有効であったので考察し報告する.本論文はヘルシンキ宣言に基づき,被験者となる患者に対して説明し同意を得た.



II. 目的

股関節内側部に疼痛が発生している患者でFAIの症例に対して独自に考案した徒手整復法を用いて経過観察した.

III. 症例

1. 対象

- 対象(1): 36歳男性,令和5年5月12日,ジムのトレーニング器具を使いスクワット中に左股関節内側部に疼痛が発生した.
- 対象(2): 11歳男児,令和5年7月20日,柔道稽古中,内股をかけた際に右股関節内側部に疼痛が発生した.
- 対象(3): 16歳男子,令和5年8月9日,サッカーの練習中,ボールを強く蹴り右股関節内側部に疼痛が発生した.
- 対象(4): 16歳男子,令和5年10月9日,サッカーの試合中,ボールを蹴ろうと踏み込んだ際に軸足が内旋し左股関節内側部に疼痛が発生した.

2. 鑑別法

疼痛誘発テストとしてFAIテスト,Patrickテストがある¹⁾.FAIテストは,患者背臥位で他動的な股関節屈曲100°での内転,内旋で疼痛が出現した場合は陽性と判断する²⁾<図1>.



<図1>

Patrickテストは,患者背臥位で検査側の股関節を屈曲させて踵を対側の膝に乗せる.次に非検査側の上前腸骨棘を押さえながら骨盤を固定し股関節外転,外旋位にして鼠径部(股関節部)または仙腸関節部に疼痛が誘発されれば陽性と判断する³⁾<図2>.陽性の場合には仙腸関節疾患もしくは股関節唇損傷を疑う⁴⁾.



<図2>

3. 鑑別法を行った結果

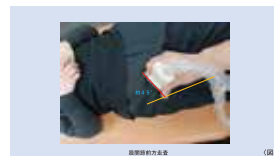
- 対象(1): FAIテスト(+).Patrickテスト(-).
- 対象(2): FAIテスト(+).Patrickテスト(-).
- 対象(3): FAIテスト(+).Patrickテスト(-).
- 対象(4): FAIテスト(+).Patrickテスト(+).FAIテストにおいてエンドフィールに弾発性の固定を呈し激痛が走る為,関節唇損傷の疑いがあった.



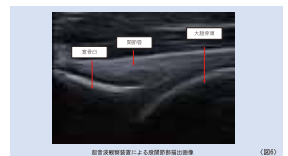
<図3>



<図4>



<図5>



<図6>

4. 超音波観察装置を使用した股関節前方走査描出画像

股関節中間位(屈曲0°)⁵⁾にて超音波観察装置を使い前方走査による骨損傷及び関節唇,靭帯組織損傷との鑑別を行った.しかし患者が股関節前方の観察肢位⁵⁾<図3>により疼痛が強く出現した為,記載された肢位ではなく今回はタオルをロール状にした物を仙骨,寛骨部の下に敷き腰部を浮かせた肢位を考案した.それにより疼痛や負担が少なく描出する事が出来た<図4>.



<図7>

股関節前方走査:患者を仰臥位として大腿骨軸に対して45°回転し大腿骨頸部の長軸方向にあてる(皆川,2020)<図5>.

対象(1),(2),(3)からは関節唇損傷,靭帯断裂は見られなかった<図6>.

対象(4)は股関節内の腫脹と関節唇損傷の疑いの為,医科に紹介した<図7>.

IV. 徒手整復法

(患側が右の場合)患者を背臥位にする,術者は患者の患側に立ち股関節屈曲40° 股関節外転30° 股関節外旋25° に保持し左手を患者の膝窩に当て,右手で足関節を把握する<図8>.助手は患者の健側に立ち患者が動かないように両腋窩に両手を入れて体幹を固定する<図9>.術者はゆっくりと外旋しながら<図10>末梢長軸方向に牽引をする<図11>.大腿骨頭部が牽引により末梢方向へ動くのを術者は把握しながら牽引をした後にゆっくりと元の位置に戻し整復を終了するが,この整復動作中は患者への疼痛は伴わなかった.整復後は股関節の疼痛の有無を確認する為にFAIテストを再度行い,また整復後に疼痛が残存する場合は再度整復を行う。



<図8>



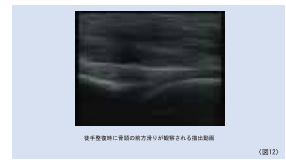
<図9>



<図10>



<図11>



<図12>

V. 結果

対象(1): 初検日5月12日,初回整復後に股関節屈曲時痛は消失,しかし内転,内旋時痛は残存していた為,翌日に来院し2回目の整復を行う.2日間の整復で股関節屈曲,内転,内旋時の左股関節内側部の疼痛が消失した.

対象(2): 初検日7月21日,整復後に股関節屈曲,内転,内旋の疼痛が消失し,その翌日の柔道稽古で内股をかける際の右股関節内側部の疼痛も消失した.

対象(3): 初検日8月12日,整復後に股関節屈曲,内転,内旋の右股関節内側部の疼痛が消失し,走行やボールを蹴る動作時の片足加重の疼痛も消失した.

対象(4): 初検日10月10日,徒手検査が陽性および股関節唇損傷の疑いの為,医科の受診を勧め初検で転医した.

VI. 考察

FAIとは股関節に外転外旋制限がある状態で屈曲した際に大腿骨頭と関節唇が衝突し,骨膜及び関節包に炎症を起こしたものである.

本症例で共通して見られたことはPatrickテストにおいて関節前面部の疼痛が誘発されないものであっても,股関節の外転,外旋の滑動障害が生じている事であった.股関節外転では骨頭は寛骨臼関節面の縦径上を下内側へ滑る.外旋では大腿骨の回旋は大腿骨頸部が頸体角を有する為,骨頭は寛骨臼内関節面の横径上を前方に滑る運動となる(博田,2007).これらの滑動障害があると股関節が内転内旋位で屈曲を行うようになり内側上方の関節面が衝突する事となるのである.

その為,今回行った徒手整復法にて骨頭の下内側滑りと前方滑りの滑動が向上すると共に関節内の圧力が減少し陰圧となった事で可動域制限が消失し良好な結果を得る事が出来た.注意すべき点は本徒手整復法では助手との対抗牽引を行う事と助手が患者を固定し安定させることが重要である事と外旋時は骨頭を動かす意識を持つ事である<図12>.

股関節捻挫の文献は極めて少ない,そのため柔道整復師はテスト法と超音波観察装置を使用し施術を行うか医科の受診を勧めるかを判断しなければならない.

また本徒手整復法は強力である為に関節内に水腫や関節唇に明らかな裂離がある場合,高齢者,高度の癒着がある場合には徒手整復操作は避けるべきである.

近年は骨折や脱臼の患者が施術所に来院が減少する傾向にあり,柔道整復術の一つである徒手整復を行う機会も減少してきている.徒手整復を行うのは骨折,脱臼に限らず股関節捻挫の症例に対しても徒手整復を行うべきと考える.また柔道整復術を活用することにより柔道整復の向上に繋がる事を期待したい.今回,固定には言及してはいないが,固定を創意工夫していきたい.

股関節捻挫の施術の文献が極めて少ない為,これからも学術及び本症例の研究を続け徒手整復の効果が有用であることを追究していきたい.

VII. まとめ

股関節インピンジメント(FAI)による股関節捻挫には徒手整復法が有効である.股関節内の腫脹や関節唇の損傷度合いを観察するのに超音波観察装置は有用である.

JIMTEF災害医療研修

江崎 仁介 会員

昨今、大規模な自然災害が日本各地で発生し大分県柔道整復師会としても災害担当者を選定するよう日本柔道整復師会より依頼がありました。災害医療研修として公益財団法人国際医療技術財団(JIMTEF)にて行われているJIMTEF災害医療研修コースを受講しました。オンライン講座であるベーシックコースを受講した後、対面開催であるアドバンスコースを令和6年11月3日～4日の2日間の日程でJICA関西にて尾林理事と受講しました。1日目は災害発生の後、どのようにして避難所が開設されるのか、また避難所での様々な役割分担、ニーズに合わせた避難者の振り分けなどの演習を机上で行いました。2日目は前日の演習を振り返り問題点を確認した後、実際に避難所で提供されている非常食を調理して実食し避難生活の厳しさと工夫を学ぶことができました。

研修では、保健師をはじめ看護師、栄養士等多岐にわたる医療職種の方とチームを組み講義を受けました。その中で柔道整復師がどのような支援を提供できるのか、ということ非常に考えさせられる2日間でありました。柔道整復師は外傷を扱うことのできる数少ない職種である為、避難所においても様々な活動の場があると感じられた研修でした。



江崎 仁介・尾林 大生 会員



研修風景



研修風景

日本社会医療学会 第25回 学術大会

副会長 首藤 彰典

令和6年10月26、27日(土、日)に「医療・福祉の多職種連携」を大会テーマに、宮崎県延岡市の九州医療科学大学で「日本社会医療学会 第25回記念大会」が開催されました。

今回の大会実行委員長は、公益社団法人東京都柔道整復師会の瀧澤一裕会長が務められました。

第1日目は公益社団法人宮崎県柔道整復師会の山本裕太郎理事(みやこスポーツ整骨院院長)による「柔道整復師の活躍の場～柔道整復師は何ができるのか～」の講演を聴講後、別棟に移動し「柔道整復師における医療・福祉の多職種連携」をテーマに、東京都と九州各県(佐賀・熊本・大分・宮崎)から参加した公益社団法人日本柔道整復師会所属会員による柔道整復専門分科会が開催されました。

第2日目は午前中に各専門職6名による個別発表と2名の講師による教育講演が行われました。2日目の個別発表と教育講演で柔道整復師によるものは、下記2編でした。

1. 当院における介護予防体操教室の現状と課題

【発表者】 (奈須接骨院)奈須崇倫・林 和生・平坂武士先生

2. あはき師・柔道整復師にとっての介護予防を考える～施術所の活用、訪問の可能性～

【講師】 (三谷接骨院・三谷鍼灸院院長)三谷 誉先生

【本会参加者】 加藤和信顧問 江崎博明会長 野田光広・首藤彰典副会長 加藤豪・尾林大生理事



九州ブロック座談会



本会参加役員



九州の参加会員

匠の技伝承プロジェクト

学術教育部長 加藤 豪

参加理事 加藤 豪・尾林 大生 参加会員 森 一馬・江崎 仁介

令和6年度日程等

第1回4月14日(日)「日整水準指導者評価」
(整備固定・エコー) (対面)

第2回8月18日(日)「日整水準指導者評価」
(整備固定・エコー) (対面)

第3回11月10日(日)フォローアップ講習
(オンライン・橈骨遠位端骨折)

第4回令和7年2月9日(日)フォローアップ講習
(オンライン・肩甲上腕関節脱臼)

(公社)大分県柔道整復師会 匠の技伝承プロジェクト 伝達講習
上記日程で匠の技伝承プロジェクト講習を受講しています。



日整会館 指導者研修
加藤 長尾日整会長 尾林



匠の技指導者研修 エコー練習



匠の技指導者研修風景



伝達講習エコー試験

また今年度より匠の技伝承プロジェクト県内伝達講習会がはじまり
総勢30名の参加でした。

東京有明医療大学 保健医療学部 柔道整復学科山口登一郎先生を招
聘し橈骨遠位端骨折の座学、整備、固定の講習をして頂き、緊張感に
溢れ充実した伝達講習開催となりました。



伝達講習 講師 山口 登一郎 先生



伝達講習練習風景



伝達講習風景



伝達講習整備固定試験

第33回 日本柔道整復接骨医学会 東京大会

大分市 梅崎 孝次 会員

令和6年11月30日(土)・12月1日(日)東京保険医療専門職大学にて、第33回日本柔道整復接骨医学会名古屋大会が開催されました。

本大会のテーマは「柔道整復師～多様性の時代にどう生きるか」となっており、柔道整復師の未来のための様々な学術論文が発表されました。私が発表をした学術論文のテーマは「股関節前方インピンジメントによる股関節捻挫、整復施術法の考察」です。股関節インピンジメントへの施術や整復法等の先行文献は数がまだ少なく学術論文作成には困難を極めました。

東京学会発表時には独自に考案した整復方法ということで有難い事に多くの質問があり、医科から参加された先生方に興味を持って頂ける論文であったことが大変嬉しく、と同時に緊張もしましたが貴重な経験となりました。

私は初めて学術論文を作成しましたが、学術IT委員の先生方に指導をして頂く中で、施術に対する考えや患者さんへの説明が変わり、携わったことにより自身や施術所にも変化が現れるなど論文作成が外傷に対する見方も変わるようになり学術論文の重要性を改めて実感致しました。

今回の経験を糧に地域や患者さんのためになる柔道整復師を目指し継続し学問に励みます。

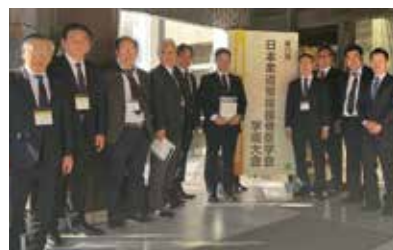
最後に学術論文の作成から発表までの1年5カ月の間、指導をして頂いた学術IT委員の先生方に感謝申し上げます。



梅崎 孝次 会員



会場風景



会場風景

文部科学大臣杯争奪 第33回 日整全国少年柔道大会 及び 第14回 日整全国少年柔道「形」競技会 報告

豊後大野市 森 一馬 会員

令和6年11月17日(日)講道館大道場で開催されました、日整全国少年柔道大会の大分県代表チームの結果報告は団体戦では1回戦富山県2対0で勝利し、2回戦青森県と対戦し2対2の同点、代表戦で敗れ惜しくも敗退、形競技では62.7点、グループ予選敗退となりました。

講道館という場所で涙を流すほど全力を尽くした選手たちは大会を通じて成長しました。また、他県の選手と交流もできよい経験にもなりました。勝敗にかかわらず青少年の健全育成として仲間を思いやる心や精力善用の精神の醸成ができました。

参加された選手の保護者の皆様、大会関係者の皆様、また日頃より公益社団法人大分県柔道整復師会の活動にご理解を頂いて心より感謝申し上げます。



出場選手



「形」出場選手



会場風景

大整会だより

由布市 野田 光広 会員

第100回「大整会」記念大会を11月24日(日)にローレル日田CCにて無事開催出来ましたこと、関係各位にお礼申し上げます。

第1回大会黎明期(れいめいき)からの参加会員は数名となり、その後たくさんのメンバーの入退会、また少人数での大会運営等困難も抱えながら、楽しい仲間たちと数を重ねて参りました。

昨年の94回大会後、本年中に6回プレイする目標を立て、現メンバーの協力のもと行うことが出来ました。

A long time ago私が入会して間もない頃、会員ゴルフ人口が増えたこともあり、本会も正式にゴルフ愛好会を作り、会主催のコンペを開催しようということとなりました。当時役員をされていた坂本正光・杉田洋一両先生が中心となり大整会を立ち上げました。

以前は全国的にもゴルフ人気があり、発足当時は本会員のコンペの参加も多く、我々も社会人になったらゴルフを始めるものだという感覚がありました。また毎年開催されていた日整全国・九州ブロック会主催のゴルフ大会は、今では考えられないくらいの盛況ぶり、本会員が過去の九プロ大会等で優秀な成績を残せたのも大整会での切磋琢磨が要因のひとつと言えるでしょう。

今後は2025年問題等ありますが、若手の会員皆さんの参加を願い、150回、200回と、櫛を繋いでいきたいものです。尚、第100回記念大会の優勝者は凶らずも初期から参加されている塩井卓広前監事でした。

(参考：第97回 6月23日別府GC雨天開催)



95回 03.10 別府扇山



96回 05.19 サニーヒル



98回 09.08 別府扇山



99回 11.23 ローレル日田



100回記念大会

リクルート事業

学術教育部長 加藤 豪

令和6年6月16日(日)整骨会館にて、今年度より始めましたリクルート事業です。今年度は14事業者、参加学生20名でした。本会会員施術所への興味や就職希望がある学生向けに好評となりました。本会といたしましても会員の先生方に勤務柔整師を雇う上で重要なことや約束などを学ぶきっかけや、卒業予定者の皆様に柔道整復師の資質向上の大切さや業界の現状について知っていただく良い機会になりました。



説明会風景



加藤 豪 理事



事業者説明

第20回 大分県整骨旗



会場



安東 八段・森 参段による演舞



試合風景



試合風景



試合風景



試合風景



試合風景



試合風景

※文部科学大臣杯争奪第33回日整全国少年柔道大会
県代表チーム

監督 森 一馬会員

先鋒 4年生 吉野陽智(USA小倉塾)

次鋒 5年生 山口陽大(高田少年柔道クラブ)

中堅 5年生 柳井雄斗(臼杵市柔道連盟少年部)

副将 6年生 佐藤 光(高田少年柔道クラブ)

大将 6年生 中西惟稀(清錬館道場)



県代表選手

また文部科学大臣杯争奪第14回日整全国少年柔道「形」競技会の県代表チームは、のちに行われる大分県少年少女柔道形競技会にて優勝したチームに本会から委嘱状が渡され、派遣が決定いたしました。

※文部科学大臣杯争奪第14回日整全国少年柔道「形」競技会
県代表チーム(令和6年8月17日に決定)

「形」監督 安東鉄男会員

取 柳井雄斗(臼杵市柔道連盟少年部)

受 森 忠慶(臼杵市柔道連盟少年部)



争奪少年柔道大会 開催

柔道委員長 永竿 茂男

令和6年5月12日(日)中津市総合体育館「ダイハツ九州アリーナ」にて第20回大分県整骨旗争奪少年柔道大会並びに文部科学大臣杯争奪第33回日整全国少年柔道大会予選会が開催されました。今年は8月に北部九州インターハイが大分県で開催されたため2カ月ほど時期を早めた開催となりましたが、県内19道場から15チーム、約120人の参加があり、昨年引き続き盛大に行われました。

本会の安東鉄男会員八段、森一馬会員参段による「講道館護身術」の演武が披露された後、個人戦、団体戦の順で熱戦が繰り広げられました。

個人戦は4～6年生まで各学年でトーナメントを行い、優勝者、準優勝者で構成された5名の県代表選手が選出され、令和6年11月17日(日)に東京の講道館で開催される文部科学大臣杯争奪第33回日整全国少年柔道大会に森一馬会員監督のもと大分県代表チームとして出場することとなりました。

最後に団体戦が行われ、高田少年柔道クラブAが2年連続優勝、準優勝は森道場A、3位は清錬館道場AとUSA小倉塾となりました。

本大会の運営にあたり、準備、進行、審判、救護等に協力して下さった方々、東九州龍谷高校の生徒の皆様に深く感謝を申し上げます。



表彰



優勝した高田少年柔道クラブA



参加会員

柔道競技救護事業

柔道委員長 永竿 茂男

本会における本年度最大の救護事業である令和6年度高等学校総合体育大会柔道競技が令和6年8月10(土)～14日(水)大分市で開催されました。本会の救護派遣で全国レベルの大会は今回が初めてで、国際柔道連盟試合審判規定に基づいた救護活動を行うため、全日本柔道連盟医科学委員会主催の柔道試合救護担当者講習会および本会主催の県内伝達講習会を受講した会員が救護員として派遣されました。大分市、大分県柔道連盟と協力、連携のもと大会は無事終了いたしました。

『柔道競技救護講習会』

①柔道試合救護担当者講習会(主催:全日本柔道連盟医科学委員会 講師:九州医療センター福士純一先生)
令和6年6月30日(日) 福岡医健スポーツ専門学校 受講者:永竿茂男

※講習内容:zoom講義

- ・柔道大会運営の救護について
- ・止血手技
- ・外傷初期対応
- ・スパインボード実習 他

②柔道試合救護担当者講習会・伝達講習会(講師:本会永竿茂男)

令和6年7月20日(日) 大分県整骨会館2階柔道場

受講者:公益社団法人大分県柔道整復師会派遣救護員

『救護派遣』

①令和6年度大分県高等学校総合体育大会柔道競技

令和6年6月1日(土)・2日(日)レゾナック武道スポーツセンター

救護員:永竿茂男、森 政彦、星野誠二、梅崎孝次

①令和6年度全国高等学校総合体育大会柔道競技・第73回全国高等柔道大会
(北部九州インターハイ)

令和6年8月10(土)～14日(水)レゾナック武道スポーツセンター

救護員:永竿 茂男、加藤 豪、森 一馬、安東 亮、梅崎 孝次、高橋 祥三、

重石 雄大、堀 皓瑛、安東 鉄男、井本 佳太、森 政彦、星野 誠二 以上12名



研修風景



研修風景



研修風景



救護風景



救護風景



救護風景

第73回 別府大分毎日マラソン大会 救護事業

豊後大野市 森 一馬 会員

日時：7年2月2日(土)9:00～17:00
場所：ジェイリーススタジアム(大分市)
(公社)大分県柔道整復師会 会員 森 一馬



メディカルスタッフ

加藤 豪・尾林 大生・梅崎 孝次・安東 亮・森 一馬・江崎 仁介・山下 知佳
後藤 史裕・首藤 健太・阿部 愛未

第73回別府大分毎日マラソン大会メディカルスタッフとして(公社)大分県柔道整復師会は今回で5回目の参加となりました。

例年、私達柔道整復師は医務室③とフィニッシュ地点に分かれて救護を行っています。フィニッシュ地点での役割としてはランナーの倒れ込み防止、座り込み防止(これにより低体温症・意識障害・痙攣・攣りなどが起こる)、ストレッチャー・車椅子による医務室①②③の搬送にあたりました。

医務室③では医師、看護師、看護学生、柔道整復師が軽度の低体温症、軽度の脱水症状、走行時の転倒による擦過傷、捻挫、挫傷、レース後の攣り、痙攣の対応にあたりました。

4年前に尾林大生理事が考案し、柔道整復師がフィニッシュ地点でのランナーを立たせる活動(座り込み・倒れこみ防止)が認められ、今年度からは別大マラソン運営側、メディカルスタッフ、参加ボランティア、学生の皆様に浸透され全員で声掛けを行い座り込んだりしたランナーを立たせる事により例年よりも救護者が大きく減少し、何よりも救護者が減るという事が大会運営上の最重要課題と実感しました。

最後にこれから柔道整復師の公益活動が様々な分野で認められ、社会から必要とされる職種になれるように私自身も日々の業務から頑張る必要があると再確認できました。

救護内容

医務室③ 低体温症・脱水症状15名 擦過傷10名 攣り5名(徒手・ストレッチ処置)

筋挫傷の疑い2名(包帯・テーピングによる処置)

フィニッシュ地点 立ち上げらせ150名 ストレッチャー・車椅子搬送 各8名・3名



参加会員



安東 亮 会員



森 一馬 会員と首藤 健太 準会員



江崎 仁介 会員



尾林 大生 会員



研修風景

縁武館道場

大分市 監督 星野 誠二 会員

本年度より大分市大在に「武道が繋ぐ縁」を広めるべく、縁武館道場を開設いたしました。

大在は今年で人口が2万9700人を超え大分市で最も人口増加が著しい地区とし、今年度より小学校も新設されました。そんな勢いのある地区ですが柔道場が一軒もなく、この地域の子ども達が柔道に触れる機会がありませんでした。このことから数年前より柔道場開設を計画し、諸先輩方の知識と多くの同志の力を借りて、令和6年4月より念願の道場開設を果たすことができました。

開設当初は未経験者5人。受け身や基本動作の練習ばかりになるため道場生が飽きてしまわないよう練習メニューを試行錯誤する日々でした。その成果もあってか少しずつ見学者や入門者が増え始め、現在は女子が7割近くを占める総勢20人のチームとなり、道場にいつも活気と笑顔が溢れるようになりました。

まだまだ未熟な道場ですが、勝つことだけに執着せず柔道を純粋に好きになってもらえるよう指導者同士で方向性を揃え、創意工夫しながら日々の稽古を行なっています。柔道MINDを重んじて、武道を通じて礼節や品格を育み、道場生、保護者、指導者も楽しみながら成長していきたいです。そしてこの素晴らしい「縁」を広げていきたいと思ひます。



練習風景



道場生

新入会員紹介

Run For Dream

- ①施術所名
- ②住所
- ③電話番号



おおにしともき
大西智輝

- ① 健笑堂すぎの樹はりきゅう
- ② 豊後大野市三重町赤嶺1873
- ③ 0974-22-5599



いまむらみき
今村美紀

- ① 今村鍼灸整骨院
- ② 臼杵市大字市浜1201-2
- ③ 0972-63-3350



えとうきょうせい
江藤享世

- ① 江藤整骨院
- ② 佐伯市大字海1856番地の14崎
- ③ 0972-27-6094



かただみちたか
堅田道貴

- ① 堅田整骨院
- ② 津久見市セメント町462-3
- ③ 0972-82-8763



ひらしまつばさ
平島光翼

- ① ほんわかスポーツ鶴崎接骨
- ② 大分市南鶴崎3丁目1-17°リクス岸本ビル101
- ③ 097-576-7886



ふじたひろたか
藤田浩孝

- ① 東洋療法整骨院
- ② 中津市金手49-12
- ③ 0979-24-3291



ふじもとひろき
藤本弘樹

- ① 健笑堂スポーツ大分整骨院
- ② 大分市明野高尾1丁目6-1
- ③ 070-5480-0259



よしだうみ
吉田海

- ① うみ整骨院
- ② 大分市新栄町10-25セントラルシティ高城102
- ③ 097-578-8007



あかみねひろのり
赤嶺広典

- ① うすきのね接骨院
- ② 臼杵市大字臼杵155-1
- ③ 097-277-4805

学生コラム

夢に向かって

大分医学技術専門学校
柔道整復師科 3年

阿南 遥海



私は中学1年生からバスケットボールを始めました。怪我をする事が多く、思うように練習ができないことが多くありました。少しでも早く怪我を治して練習がしたいと思い、整骨院に通うようになりました。

この事がきっかけで柔道整復師に興味を持ち、元々スポーツに携わる仕事がしたいと考えていた私は、柔道整復師について調べ、高校生の時に目指すようになりました。

そのことを当時通院していた「健笑堂はりきゅう整骨院」の安部良太郎先生に伝えると、アルバイトに誘っていただき、高校3年生の冬休みから柔道整復師の業務に携わらせていただきました。

大分医学技術専門学校に入学後もお世話になり、勉強との両立に励みました。また、母校の大分商業高校のバスケットボール部の監督とご縁があり、高校生に身体の使い方や試合前のテーピングなど、トレーナー活動も行ってきました。

学校での勉強や整骨院でのアルバイト、トレーナー活動をしていくうちに、教科書に書いていることがすべてではなく、もっとたくさんの知識が必要だと実感しました。より様々な知識を頭に入れ、より多くの怪我に対する施療技術を高めていきたいという目標ができました。

大分医学技術専門学校に通った3年間は決して楽な道のりではありませんでしたが、わかりやすく授業をいただいた学校の先生方、学校では習わない柔道整復師の在り方を教えていただいた整骨院の先生方、一緒に勉強に励み、切磋琢磨したクラスメイト、家族の支えがあってここまで来れたと思います。

これから私たち3年生は国家試験に向け、全員が合格できるよう日々頑張っていきます。

今まで支えていただいた方々へ「合格」という形で恩返しができるように3月まで鍛錬していきます。そして、私自身はこれからもバスケットボールに関わりながら、地域の健康と笑顔に貢献し、柔道整復師として活躍できるように頑張ります。



公益社団法人 大分県柔道整復師会

令和7年3月 発行



〒870-0921

大分県大分市萩原4-8-58 大分県整骨会館

TEL 097-503-3334 FAX 097-503-3338

<https://www.seikotsu-oita.jp/>

発行者 江崎 博明

印刷 株式会社サンデザイン

TEL 0977-85-8626

【整骨“夢”おおいたは平成22年創刊号より最新号までホームページにて閲覧できます】

編集後記

振り返りますと本年度も多くの事業が展開されました。それは多くの情報を発信するためです。急速な業界の改革変更についていかねばならない時期に来ています。春季学術にて長尾淳彦日整会長もおっしゃっていましたが10年15年前とは違うのです、変わらないと変えていかないといけないのです。今までなんとなく許されてきたものがダメになったり、ダメだと思っていたものが良くなっていたりします。

しかし、明確なルール化が行われることやDXを受け入れることで私たちは未来を切り開いていかねばならないと思っています。そのため広報委員会も多くの情報発信していくように努力していきます。

本号発行にあたりご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

(広報部長 尾林 大生)

〈表紙の解説〉

今回も表紙は1年間のダイジェストとして写真で振り返りました。

—Myself—



柔道整復師とは

柔道整復師は、日本の国家資格で骨折、脱臼、捻挫、打撲、肉離れの施術が出来るだけでなく、機能訓練指導員として運動器の機能回復をさせるためにさまざまな手技療法や運動療法を用いて、患者のケガや健康回復を支援します。

柔道整復師は、個人開業、デイサービス開業、病院、リハビリテーション施設、福祉施設、スポーツクラブ、教育現場など、さまざまな場所で活動することができます。

柔道整復師が行う施術を「柔道整復術」と言い、業務として行えるのは、医師と柔道整復師に限られています。



柔道整復師になるには

現在は高等学校卒業後、都道府県知事の指定した柔道整復師養成施設で3年以上、または文部科学省の指定した学校で、柔道整復理論、解剖学、生理学、運動学、整形外科学などを学び、国家試験に合格すると厚生労働大臣から柔道整復師の免許が交付されます。

求められる柔道整復師業

地域社会への貢献

柔道整復師は、「けがや痛みの治療とリハビリテーション」、「健康促進と予防活動の支援」、「地域のスポーツイベントでの救護活動」等、地域社会の健康と福祉に寄与し、地域全体の生活の質を向上させる役割を果たしています。

「別府大分毎日マラソン救護」



スポーツトレーナー

柔道整復師は医学的な知識とスキルを持ち、「ケガ予防とリハビリテーション」、「パフォーマンス向上のサポート」、「緊急時の応急処置と医療管理」等、アスリートの安全と健康管理に貢献し、重要な役割を果たしています。

「ラグビーワールドカップ2019
NZ代表コンディショニング」
「大分国体でのコンディショニング」



災害時の救護

柔道整復師は災害時においても救護活動に積極的に参加します。

「傷病者の応急処置」、「治療とリハビリテーション」、「心理的なサポート」、「緊急災害医療チームへの参加」等、ケガや痛みを負った人々の救護とケアにおいて重要な役割を果たします。迅速な対応と適切な技術を活かし、傷病者の安全と回復をサポートしています。

「熊本地震被災者コンディショニング」
「日田豪雨災害被災者コンディショニング」



福祉・介護

柔道整復師は、他の医療関係者や介護職と連携して「健康管理と予防」、「日常生活の支援」、「心理的なサポート」等の役割を担い、患者の福祉と介護に貢献し、健康な生活や機能の回復をサポートしています。



柔道整復師の活躍の場



接骨院勤務

多くの柔道整復師は、国家資格取得後に接骨院に勤務します。経験を積み次の段階へステップアップするために最も有効な手段です。



独立開業

多くの柔道整復師が目指す独立開業ですが、経営や保険の仕組み、集客の方法など様々な知識やノウハウが必要です。



福祉・介護施設

高齢者施設やリハビリが必要な医療の現場でも、身体の仕組みを熟知している柔道整復師のニーズが高まっています。



スポーツジム・クラブ

スポーツトレーナーの多くは柔道整復師の資格を持っており、プロスポーツチームやアスリート、ジムでの指導等で活躍しています。



大学・専門学校教員

社会のニーズの増加と共に教育機関で指導する教員への期待も高まっており、柔道整復の学科を有する大学での採用も増えています。

幅広い活動を可能にするために

他の機関、柔道整復師との連携(組織力)

新技術・情報の共有(学術的研究や超音波観察装置など)

電子請求システム構築への取り組み

伝統技術の継承(骨折・脱臼の整復固定技術)

ボランティア意識が必要(地域の災害救護やスポーツイベントでの救護活動における柔道整復師の役割の理解)

保険制度の知識(受領委任協定)

全国ネットワークへの参加

オンライン資格確認システムの構築

SNS・ITに関する知識取得

● 保険の適用(受領委任協定)について

接骨院や整骨院での施術には、医療保険や生活保護法による医療扶助、労災保険が適用されます。

保険適用については「償還払い」と「受領委任払い」がありますが、患者が施術料の全額を柔道整復師に支払い、その後、保険者に申請して負担分の払い戻しを受ける「償還払い」では時間的、経済的にも患者に負担をかけることになります。

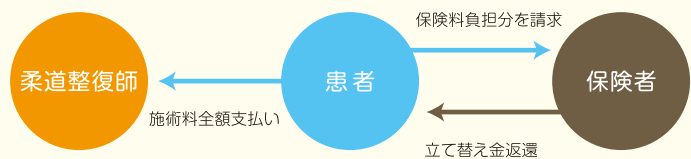
一方「受領委任払い」の場合は病院等の医療機関の保険と同様に一定の負担額で施術を受けられ、患者の負担も軽くなります。

これらの保険が適用される範囲は、外傷性が明らかな原因のケガに対する施術です。応急手当を除く「骨折」「脱臼」の施術を行う場合は、医師の同意が必要になります。打撲、捻挫、挫傷などの施術については医師の同意は必要ありません。

償還払い

患者が施術料の全額を柔道整復師に支払い、その後保険者に申請して負担分の払い戻しを受けます。

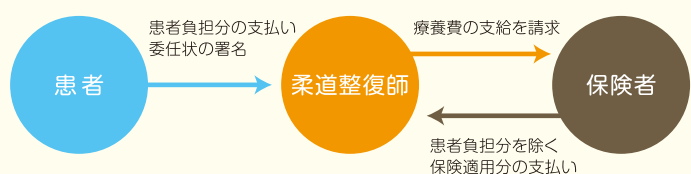
経済的、あるいは手続きにかかる時間など患者にかかる負担がかかり、施術をためらうきっかけにもなり得ます。



受領委任払い

多くの接骨院・整骨院で行われているやり方で、患者は一定の負担分だけを支払い、施術者が患者の委任を受けて保険者負担分の請求を行います。

「受領委任払い」は、患者の経済的な負担や事務的な労力を軽減する目的で設けられた制度と言えます。

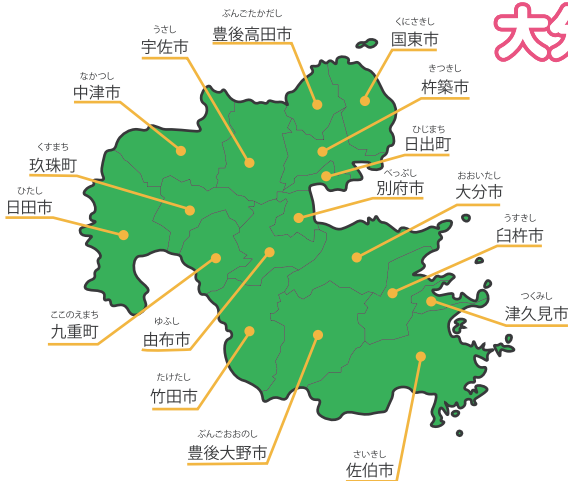


※委任については「柔道整復施術療養費支給申請書」いわゆる柔整レセプト用紙に、患者さんから月ごとに署名を頂く方法です。

公益社団法人 大分県柔道整復師会 会員施術所

(169箇所)

※令和7年1月31日現在



豊後高田市 (3)	
整骨・接骨院名	電話番号
さかい整骨院	0978-24-3995
さとみ整骨院	0978-22-3523
たかだ整骨院	0978-22-1710

国東市 (3)	
整骨・接骨院名	電話番号
加藤整骨院	0978-72-4298
さこの接骨院	0978-67-0019
やすまつ整骨院	0978-72-4266

別府市 (32)	
整骨・接骨院名	電話番号
あべしょう整骨院	0977-26-3518
あんどう整骨院	0977-75-9777
いやしの樹整骨院	0977-70-9520
衛藤整骨院	0977-67-2920
尾林整骨院	0977-27-3150
かがやき整骨院	0977-27-5112
清田整骨院	0977-25-6222
くどう鍼灸接骨院	0977-24-3218
クローバー整骨院あさひ	0977-75-9671
クローバー整骨院かわの	0977-21-7799
こんどう整骨院	0977-24-9111
杉田整骨院	0977-67-3663
接骨院大別府清水	0977-23-7107
竹野整骨院	0977-66-5161
帯刀接骨院	0977-21-8951
たんぼぼ整骨院	0977-67-3040
土谷接骨院	0977-21-6452
つねまつ整骨院	0977-25-7675
中島整骨院	0977-85-8300
仲町整骨院	0977-66-3933
西整骨院	0977-22-0743
にしむらほりきゅう整骨院	0977-22-6347
はなだ整骨院	0977-23-5737
浜脇整骨院	0977-22-7856
平野整骨院	0977-51-4077
福本整骨院	0977-23-1788
ふじや整骨院	0977-22-6506
別府つるみ整骨院	0977-26-2380
裕大整骨院	0977-26-1275
山内整骨院	0977-25-5580
わたなべ整骨院	0977-23-1132
渡辺整骨院	0977-67-4275

中津市 (9)	
整骨・接骨院名	電話番号
あおば整骨院	0979-64-6074
いき整骨院	0979-53-9517
江崎整骨院	0979-24-6978
奥田整骨院	0979-22-1937
さやもと整骨院	0979-77-5899
整骨院たいよう	0979-64-7880
東洋療法整骨院	0979-24-3291
なかつ整骨院	0979-53-9242
ひさつね整骨院	0979-41-0707

杵築市 (4)	
整骨・接骨院名	電話番号
江藤接骨院	0978-63-2051
住吉整骨院	0978-62-3164
田辺整骨院	0978-63-2377
森整骨院	0978-62-5341

日出町 (3)	
整骨・接骨院名	電話番号
えとう整骨院	0977-72-3011
かとう整骨院	0977-75-9655
河野整骨院	0977-72-2319

大分市 (71)			
整骨・接骨院名	電話番号	整骨・接骨院名	電話番号
あおき整骨院	097-578-8424	千華整骨院	097-565-0658
あけの整骨院	097-558-2216	たきぐち整骨院	097-578-9371
あへ整骨院	097-545-6459	田尻なお接骨院	097-500-9022
安部整骨院	097-538-0369	調和整骨院 南大分	097-546-4970
飯田整骨院	097-543-5173	長野整骨院	097-546-3930
いまごころ整骨院	097-558-5885	長浜みらい整骨院	097-538-3567
今井慶整骨院	097-532-0686	中村整骨院	097-567-5255
上野の森整骨院	097-544-6070	中村整骨院	097-523-0230
うえもと整骨院	097-576-8587	なごみ整骨院	097-574-5421
うみ整骨院	097-578-8007	なのはな鍼灸整骨院	097-552-9699
王子整骨院	097-533-8188	なみつぎ鍼灸整骨院	097-578-7300
大分いきいき整骨院	097-500-7058	のぞみ整骨院	097-574-9915
大分ごとう整骨院	097-535-0600	野田接骨院	097-567-5680
大分整骨院	097-535-0201	白整骨院	097-597-1125
おおざい整骨院	097-592-5050	はまなか整骨院	097-507-6952
おおみち整骨院	097-573-6446	針宮接骨院	097-558-6030
十八番接骨院	097-521-6018	判田整骨院	097-511-8963
かえて整骨院	097-592-5435	ひだまり整骨院	097-547-9728
かたしま整骨院	097-578-7121	ひびの整骨院	097-576-8107
活 整骨院	097-593-1212	ひらた整骨院	097-507-2104
国広整骨院	097-541-4122	へつぎ整骨院	097-597-5722
くらしの接骨院	097-507-6889	堀接骨院	097-575-2356
健笑堂かく鍼灸接骨院	097-549-1010	ほんわかスポーツ鶴崎接骨院	097-576-7886
健笑堂スポーツ大分整骨院	070-5480-0259	まる整骨院	097-574-9100
健笑堂接骨院	097-522-4922	みんなの鍼灸整骨院	097-574-5942
健笑堂接骨院 春日院	097-578-7747	むなかた整骨院	097-542-7055
健笑堂はりきゅう整骨院	097-574-8252	ゆきまる鍼灸整骨院	097-574-9333
ココロ整骨院	097-574-6668	ゆふらぎ接骨院	097-537-2531
坂本接骨院	097-544-3627	よつば整骨院	097-529-7922
さくら接骨院	080-9066-2242	若草整骨院	097-574-7755
ささき整骨院	097-547-9877	わさだ甲斐整骨院	097-541-2119
三光整骨院	097-578-7735		

宇佐市 (9)	
整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0978-33-3770
いもと鍼灸整骨院	0978-32-5581
宇佐整骨院 鍼灸院	0978-33-1961
えきずい鍼灸整骨院	0978-38-7323
さとう整骨院	0978-37-2872
ながさお整骨院	0978-44-1337
名倉堂長岡整骨院	0978-38-5866
南整骨院	0978-38-0446
吉成整骨院	0978-33-3301

日田市 (8)	
整骨・接骨院名	電話番号
いわき整骨院	0973-28-6900
きよた整骨院	0973-24-7232
たかはし整骨院	0973-22-9898
西邑整骨院	0973-22-4345
日田やどり木整骨院	0973-30-6465
ひのくま中央整骨院	0973-22-2013
星の花整骨院	0973-25-1800
森山整骨院	0973-22-1151

玖珠町 (1)	
整骨・接骨院名	電話番号
くす整骨院	0973-77-2522

竹田市 (3)	
整骨・接骨院名	電話番号
いりえ整骨院	0974-64-4300
宇都宮整骨院	0974-63-0217
千房整骨院	0974-62-2110

豊後大野市 (3)	
整骨・接骨院名	電話番号
健笑堂すずの樹はりきゅう接骨院 三重	0974-22-5599
杉田整骨院	0974-22-6987
森 整骨院	0974-22-5123

由布市 (6)	
整骨・接骨院名	電話番号
首藤整骨院(六坊)	097-544-2866
首藤整骨院(羽田)	097-567-7112
鍼灸整骨院Yutaka	097-573-6661
すぎた整骨院	097-510-5340
杉田整骨院	097-500-9137
整骨院 てあてん	097-560-2277

白杵市 (4)	
整骨・接骨院名	電話番号
今村鍼灸整骨院	0972-63-3350
うすきのね接骨院	0972-77-4805
うすき八町整骨院	0972-62-5525
三愛鍼灸整骨院	0974-32-7353

津久見市 (2)	
整骨・接骨院名	電話番号
堅田整骨院	0972-82-8763
つくみ名倉整骨院	0972-83-5656

佐伯市 (8)	
整骨・接骨院名	電話番号
江藤整骨院	0972-27-6094
鎌田整骨院	0972-22-0684
<にみ整骨院	0972-22-5563
さいき名倉整骨院	0972-28-5510
野田整骨院	0972-23-6834
藤本整骨院	0972-42-1275
水沼整骨院	0972-24-8011
やよい整骨院	0972-46-1753